企業を育て
地域を伸ばす
商工会議所

函館商工会議所ニュース

発行所
函館市若松町15番7－61号
電話代表(0138)23－1181
函館商工会議所
編集発行人　八厨末吉

通産局・道商連（道南ブロック）連絡協議会

無担保・無保証で融資
52年度総枠八億円
利率は年7％の低利

昭和四十八年から本会議所が取扱っている小企業経営改善資金の融資ワクは、昭和五十二年度には大巾に増額されることとなった。

函館商工会議所（のワク）は五十一年度より二億円増で総額八億円強となる見込みである。この制度は、函館商工会議所が窓口になり無保証人ということまでに融資条件は次のとおり。

▽貸付対象　最近一年以上、函館市内（旧亀田市・銭亀沢村は各商工会で取扱う）で事業を行なっている業者（商業・サービス業は従業員二人以下、製造業は五人以下（パートおよび家族従業員は除く））

▽融資額　設備資金二五〇万円、運転資金一五〇万円（設備・運転をあわせ二五〇万円以内）

▽融資期間　設備資金三年六ヵ月以内（内据置六ヵ月以内）運転資金二年以内

▽利率　年七％

詳細については本会議所中小企業相談所にお問い合わせ下さい。

停滞感深まる
中小企業景況

国民金融公庫が、このほど発表した「中小企業動向調査（五十一年十～十二月期）」によると、中小企業の景況は総じて踊指標には○万円、運転資金一五○万円（設備・運転をあわせ二五○万円以内）

▽融資期間　設備資金三年六ヵ月以内（内据置六ヵ月以内）運転資金二年以内

▽利率　年七％

詳細については本会議所中小企業相談所にお問い合わせ下さい。

商調協設置問題も
両者間に質疑応答活発

昭和51年度の札幌通商産業局と北海道商工会議所連絡協議会（道南ブロック）との懇談会が一月二十四日ホテル函館ロイヤルで開催された。

この会議は毎年一回、地域経済社会における諸問題の解決を図るため開催されるもので、当日は札幌通商産業局より中村局長、三島商工部長ら五人、会議所側からは今井道南連合副会長（道南ブロック各会議所の会長）、鈴木副会長（道南ブロック）ら一人が出席、午後二時から五時三十分まで休憩もとらずなわれた。

主な議事の内容は、通産局から景気の動向について説明があったあと、社本当該地区の景気概況についてそれぞれ発表がなされた。次いで各会議所側から提案事項について討議が行なわれ、本所からは①同一行政区域内における商業活動調整協議会の設置問題②商工部長と販売士制度の普及と推進における電電開発問題③道路の拡幅問題④国道沿線および販売士制度問題の情報提供が主なねらいとなっており、受験に際しテキスト等で学んだ理論の向けとも応用に重点をおいた解説とか、上級試験への動機づけとなるものなどが盛り込まれている。

「月刊・販売士」
日販協が発行

全国の販売士待望の月刊雑誌「販売士」がこのほど刊行された。

日本商工会議所と全国商工会連合会が推薦母体となって昨年十月設立発足した日本販売士協会が、主要事業として販売士の向上推進と販売士制度の普及と全国一斉試験を行なうなど、内容は、①販売士制度の概要②販売士の資格と試験の実施③販売士の資格の更新④国家試験の実施⑤販売士の資格の更新⑥販売士の資格の更新⑦販売士の資格の更新⑧販売士の資格の更新⑨販売士の資格の更新⑩販売士の資格の更新⑪販売士の資格の更新⑫販売士の資格の更新⑬販売士の資格の更新⑭販売士の資格の更新⑮販売士の資格の更新⑯販売士の資格の更新⑰販売士の資格の更新⑱販売士の資格の更新⑲販売士の資格の更新⑳販売士の資格の更新㉑販売士の資格の更新㉒販売士の資格の更新㉓販売士の資格の更新㉔販売士の資格の更新㉕販売士の資格の更新㉖販売士の資格の更新㉗販売士の資格の更新㉘販売士の資格の更新㉙販売士の資格の更新㉚販売士の資格の更新㉛販売士の資格の更新㉜販売士の資格の更新㉝販売士の資格の更新㉞販売士の資格の更新㉟販売士の資格の更新㊱販売士の資格の更新㊲販売士の資格の更新㊳販売士の資格の更新㊴販売士の資格の更新㊵販売士の資格の更新㊶販売士の資格の更新㊷販売士の資格の更新㊸販売士の資格の更新㊹販売士の資格の更新㊺販売士の資格の更新㊻販売士の資格の更新㊼販売士の資格の更新㊽販売士の資格の更新㊾販売士の資格の更新㊿販売士の資格の更新

正副委員長決る
新設2計13委員会に

産業局から中小企業対策、小規模事業対策に関する四本の行政区域内における商業活動調整協議会の設置問題②商工部長と販売士制度の普及と推進における電電開発問題③道路の拡幅問題④国道沿線および販売士制度問題の情報提供が主なねらいとなっており、受験に際しテキスト等で学んだ理論の向けとも応用に重点をおいた解説とか、上級試験への動機づけとなるものなどが盛り込まれている。

年間購読料は六千円（送料共）

申込先は日本販売士協会（東京都千代田区九の内三丁目二二二、日本商工会議所内）または各地商工会議所へ。

次回は七月　次回の販売士検定試験（3級）は七月二十一日行なわれる。

金融税制で助成
中小企業転換対策臨時措置法

中小企業事業転換対策臨時措置法が、昨年暮れ施行されたが、同法は、①国際競争力低下などによる輸出の減少、または輸入の増加②需要の長期的停滞または減退③輸出国の事業などによる原材料の確保保障、④公害防止など立地条件、環境保全の規制などにより経営環境が著しく悪化している中小企業の事業転換の円滑化を図ることを目的としている。なお、同法により、事業転換を図る中小企業、中小企業業界（特産地を含む）は、金融税制信用保証などの面で、助成措置が受けられることとなった。

繊維、雑貨、造船下請など、発展途上国との競合や需要の減退により、事業転換指指向する中小企業を支援する同法は、十年間の時限法であるが、五十一年度で期限が切れた「中小企業特恵対策臨時措置法」（特恵対策法）」、「国際経済上の調整措置の実施に伴う中小企業に対する臨時措置に関する法律（ドル対策法）」に代る転換法であり、

また、「中小企業近代化促進法」で覆い切れない部分を含めて、事業転換と真正面から取り組んだ総合的な法律である。

同法の骨子は、まず転換を迫られている業種を主務大臣が指定。その指定業種に属する事業を行う、中小企業者が転換しようとする場合、「転換計画」をつくり、都道府県知事の認定を受けた企業に対し、税制などの面で優遇措置を講じるほか必要な寄与の度合いなどを考慮して定めている。

転換企業に対する助成措置は次のとおり。

▽情報および調査△　転換を志す中小企業者に対し、転換先業種の需給動向、技術水準、流通組織の実態などについて、中小企業振興事業団が情報を収集し、都道府県の総合指導所などを通じて提供する。

▽指導△　転換を円滑化ならしめるよう、個々の中小企業者あるいは特定の産地業者を対象に、経営および技術に対するきめ細い指導を行う。

▽金融△　①事業転換特別貸付（4）中小企業金融公庫機構改善等貸付（限度一億円まで金利八・〇％、期間十年△据置二年▽）②国民金融公庫機構改善貸付（限度一千五百万円、金利八・〇％、期間十年間△据置二年▽）③中小企業振興事業団（融資比率八〇％、金利二・七％、期間十六年△据置四年▽）④設備共同廃業（無利子、期間十六年△据置四年▽）、③信用保険の特例（付保限度、別枠で特保八百万円普通五千万円、無担保補償八〇％、保険料率一般の三分の二）

▽税制△　①償却の特例△②特別償却△③特別償却△④特別償却△⑤特別償却△⑥特別償却△⑦特別償却△⑧特別償却△⑨特別償却△⑩特別償却△⑪特別償却△⑫特別償却△⑬特別償却△⑭特別償却△⑮特別償却△⑯特別償却△⑰特別償却△⑱特別償却△⑲特別償却△⑳特別償却△㉑特別償却△㉒特別償却△㉓特別償却△㉔特別償却△㉕特別償却△㉖特別償却△㉗特別償却△㉘特別償却△㉙特別償却△㉚特別償却△㉛特別償却△㉜特別償却△㉝特別償却△㉞特別償却△㉟特別償却△㊱特別償却△㊲特別償却△㊳特別償却△㊴特別償却△㊵特別償却△㊶特別償却△㊷特別償却△㊸特別償却△㊹特別償却△㊺特別償却△㊻特別償却△㊼特別償却△㊽特別償却△㊾特別償却△㊿特別償却△

雑草地帯

雑草地帯は、ごぞんじのとおり、雑草がはびこる地帯など疎水なほどひしろ望ましいのかも知れないが、前号は本所議員改選結果の特集で紙面の一隅を占める余地もなく全く空を消した。常設のキマリ物を外しては紙面の間（マ）が抜ける。もし目刊紙なら、これをうっかり忘れてしまった。では相済まなく始末書もの。ちろん「雑草地帯」もそうありたいものだ。その才覚も筆力も、刀直入に物をいう自由もなしにしていく。柄にもなく衆ッ目を感がなくもない。印刷屋にひどく自数をかけるので、ニュース性のある事柄、タイミングの点から参議院の政府答弁よろしく、当り障りはかり手がない。興賞はたえず雑草ばかり茂る歩んでゆくあるる。

珠算検定合格者

二月六日、函館大谷学園高校で行なわれた第八十九回珠算能力検定試験一、二級合格者は次のとおり。

▽一級　高嶋優美子、富樫埼子

▽二級　西村具子、船越晴美、坂田浩之、重村博江久江、三條恵子、杉沢祐美子、宮坂雅宏、藤田吉章、棚橋和史、楠美登志枝、工藤尚美、北川英子、山本郁子、舟橋明美、田頭恵、吉崎勝司郎、信太伸一、阿部真由美、小島園美、大倉智慈子（以上計二十三人）

現物出資を伴う事業転換を行った場合には、その際生ずる評価益は、法人税および事業税の課税の対象としない。

昭和51年本所業務概要報告

9月

事項別分類	日付	件名	ところ	出席者
正副会頭会議	14	第65回正副会頭会議	本所	
	21	第66回　〃	〃	
	27	第67回　〃	〃	
会議	7	日商常議員会、専務理事懇談会	東京	専務
	〃	(経)審査会	本所	
	8	日商税制委員会、同昼食懇談会、同常議員会、同議員総会	東京	会頭
	9	日商会員総会、同懇親会	〃	〃
	16	(経)審査会	本所	
	30	議員懇談会	五嶋軒支店	正副会頭
諸会議	1	文協役員会	本所	
	7	婦人会全国大会打合せ	〃	
	8	青色婦人部例会	〃	
	13	青中常任理事会	新川町会館	
	〃	青色婦人部、青年部金融懇談会	本所	
	14	繊維組合役員会	〃	
	〃	文協幹事会	〃	
	21	電気利用合理化協議会	〃	
	〃	税務広報委員会	税務署	佐藤部長
	22	婦人会例会	本所	
	〃	市緑化審議会	市民会館	会頭
	24	共同募金打合せ会	共愛会館	〃
	〃	法人会全国大会	東京	飯田副会頭
	〃	青色申告会役員会	本所	
講習・催物	13	金融説明会	ニューオーテ	佐藤部長
	14	発明相談	国際ホテル	

相談・診断

金融 79	税務 40	経理 33	
経営 16	労働 68	取引 20	
その他 7		計 263	

文書	受信 140	発信 20
貸室	本館 38	別館 3

事項別分類	日付	件名	ところ	出席者
慶弔その他	1	札幌婦人会創立15周年祝宴	札幌	石川課長
	3	ペンケイ綿社屋、工場落成披露	同社	会頭
	4	優良警察官、職員表彰式	方面本部	〃
	〃	ライオンズクラブ創立20周年記念式典	五嶋軒本店	会頭
	〃	四大産地呉服展示会、同懇親会	函織ビル	白崎副会頭
	6	函館商工信用組合創立20周年記念式典	市民会館	会頭
	7	新任被山検事正就任披露	五嶋軒本店	〃
	〃11	高田屋嘉兵衛百五十年祭	同銅像前	〃
	11～12	全道商工会議所野球大会	夕張	本所野球部
	31	造船、機械関連の不況対策陳情	運輸省	会頭参加
	16	北海道私学教育研究会	市民会館	会頭
	17	第16回北海道法人会大会	帯広市	日野課長
	〃20	簿記学校卒業式	別館	
	29	内外ニュース支部懇談会	国際ホテル	会頭

10月

事項別分類	日付	件名	ところ	出席者
総会	7	第1回臨時議員総会	拓銀ビルホール	
	18	第2回臨時議員総会	本所	
正副会頭会議	18	第1回正副会頭会議	本所	
会議	13	(経)審査	本所	
	28	日商各委員会	東京	
	29	日商委員会、同昼食懇談会、同常議員会	〃	会頭、専務
	〃	議員会役員会	本所	〃 〃
諸会議	5	特殊学級職場見学打合せ	函館職安店	小林長
	15	日銀支店経済懇談会	同支店	頭長
	〃	労働問題懇談会	共愛会館	佐藤部長
	〃	問屋連合会主催下北地方経済視察		加藤参
	16	文協常任幹事会	横津	
	19	商工振興連絡協議会	共愛会館	
	21	市民憲章制定委員会	五嶋軒支店	
	22	実業倶楽部例会	体育館	専務
	26	日の丸会役員会	本所	会頭
	〃	文協ブロック会議	札幌	
	29	内外ニュース懇談会	五嶋軒本店	鈴木（武）副会頭
	30	大学誘致期成会発起人会	本所	
陳情・要望	12	小樽海運局、道に造船関連不況対策陳情		専務参加
	19	運輸省に造船業界不況対策陳情		成田副会頭
	28	国土庁ほかに新幹線、青函トンネル建設促進を陳情		会頭
講習・催物	2	商工会議所婦人会清遊会	石井農場	
	7	経営管理講習会	別館	
	8	法人会北部地区研修会	卸センター	日野課長
	15	金融説明会	新川町会館	
	18	法人会西部地区研修会	末広会館	
	19	法人会中部地区研修会	高砂町会館	
	20	発明相談	本所	
	21～22	青色教室	別館	
	21	青中東部地区説明会	柏木町会館	
	22	青中中部地区説明会	千代台会館	
	25	青中西部地区説明会	末広町会館	
	26	発明相談	本所	
	27	特殊学級職場見学	別館	

事項別分類	日付	件名	ところ	出席者
相談・診断	28	労働保険季節事業説明会	別館	

金融 66	税務 41	経理 57	
経営 20	労働 63	取引 26	
その他 7		計 280	

文書	受信 157	発信 20
貸室	本館 40	別館 5

事項別分類	日付	件名	ところ	出席者
慶弔その他	3	函館商業高校創立90周年記念式典	市民会館	会頭
	9	第二物産帆社屋竣工披露	同社内	〃
	13	辻、田中新旧会頭就退任挨拶まわり	市関係機関	
	19	辻、田中新旧会頭就退任挨拶まわり（札幌市関係方面）	札幌	会頭、専務
	20	札幌商工会議所創立70周年記念式典	同社	会頭
	21	中川商事帆社屋落成披露	同社	会頭、専務
	25	ハコオリ万世オープン披露	竹葉ら	成田副会頭
	28	常垣内道知事との懇談会	夢むら	鈴木（武）副会頭
	〃	札幌通産局商工部長との懇談会	同敷地	白崎副会頭
	31	青色会館建設地鎮祭		

シンガポールとバンコク視察の旅

野崎隆夫

函館地方法人会が主催したシンガポール・バンコク視察団（野村水産工業株式会社代表取締役、野村宣団長以下26人）に随行し、一月二十六日羽田空港を出発、二十一日に全員無事に帰国した。

実質的には、わずか五日間の滞在期間であったが、シンガポール、バンコクの印象を紹介してみる。

【カット写真はエメラルド寺院前の筆者】

美しい庭園の国へ

シンガポールは、赤道からほんのわずか北に位置していて明るい陽光に満ちた季節が繰りかえす常夏（年間平均27度C）の島である。面積五八四国で、ちょうど淡路島と同じ位いの大きさであり、人口は二百二十二万人で住民の構成は、中国系76%、マレー系15%、インド系およびパキスタン系7%、その他2%となっている多民族国家である。

シンガポールの市内見察をして最初に感じたことは道幅が広く、ゆったりとしており、庭園も多く、ヨーロッパ等ふっていない南部の都市であるということです。

アラビアンナイトを思わせるドームの回教寺院、奇怪な像がびっしり並んだヒンズー寺院、極彩色の中国寺院、それに加えてイギリスの植民地風の街づくりが調和して独特の雰囲気をかもしだしている。

また、にぎやかな繁華街をぶらぶらと歩けば、ショッピングセンターとして日ぼしいところは、オーチャード通り、ハイ・ストリート通り、ラッフルズ広場などであり、シンガポール政府観光局は、当地を訪れた観光客のためにSTB協会会員制度を実施している。加盟店の店頭にはSTBの四位のシンガポール港を一望できる。

マウント・フェーバーから望むジュロン工業団地

商都から工業都へ
団地にひしめく工場群

ショッピング街でもあり、ゆっくりとながめてもいきたい。

物は安く買物天国

シンガポールは自由貿易港として利用されている。

香港と並び世界でも有数の買物天国で、あらゆる種類の品物が揃っていて、繁くはどの安さで買うことができる。

枚章やマーライオン等が掲示されており、観光客が安心して利用できるような種々の制度がある。

また、夕方六時を過ぎると、昼間は駐車場だったところに何十台もの屋台が集まり、たちまち星空を仰ぐレストランに早変わりしたり、パサマラムといった夜市が出たりして楽しいショッピングができる。

シンガポールは、伝統的に中継貿易を中心に商業都市として繁栄してきたが、近年中継貿易依存から脱却し、機械化、コンピューター化、コンテナー化などにより急速に工業国の仲間入りをしつつある。「工業団地」は無数にあり、その最も大規模なのは、ジュロン工業団地でここには何百という生産工場がひしめきあっている。また、ここで働く人たちのために高層住宅がいたるところに建って積まれ、行商よりどころ向上しており、七四年の一人当りの国民所得は一、六〇〇米ドルで生活水準の高さは東南アジア随一となっている。

茶色い川流るゝ国

バンコクは日本とあらゆる分野で緊密なつながりをもっているタイ王国の首都であり、タイ人がクルンテップ（天使の都）と呼んでおり、広大なタイ中部の平野を流れるチャオ・パヤ川の繁栄にある。

東南アジアでは、香港と並ぶ大都市で人口は、約四〇〇万をこえタイ全人口の約10%が生活している。

私達は早朝から水上マーケットの視察に出かけ、この初めてのチャオ・パヤ川の薄茶色をした広い川面を見た。文字通りバンコクの大動脈ともいふさわしい眺めいを見せている。

数千ンもあるという物販船がもち無数の小さなボートに至り目まぐるしく動き回り、まさに水上のハイウェイの感がある。水上マーケットに向かう船は、チャオ・パヤ川の流れに沿って進み、船上場や被物倉庫を両側にしながら、幅の狭いクロン（運河）へ入る。両側にヤシの木や熱帯の植物が迫り、クロンの水際に建っており、クロンの水で食器を洗ったり、洗濯をしたり、水浴したり、子供遊が泳いでいる姿が見られた。

鮮かな色彩の花々が咲き、緑がいっぱいのクロンを町の通り道だと思えば、小舟をあつらえてやってきた農夫や商人たちがクロンの西側にある店々へ、そして住宅へ、小舟を対象に商いをしている。小舟の前の首都バンコクは、